



### 人形編



### 三味線編



### 太夫編

発行 京都府の音楽文化実行委員会 (京都府、京丹波町ほか)  
制作 山成研究所

京丹波町和知といえば、京都の中腹にある町。栗や黒豆で有名な町という印象です。でも最近知ったのが、農家さんや町の人が親しんで今に伝えてきた芸能があるということ。その一つが「和知人形浄瑠璃」。一般的な人形浄瑠璃は三人で一体の人形を動かすらしいのですが、和知では人手が揃わなくてもできるように、一人ですべての人形を操る技芸が今に伝えられています。今から三百年くらい前から続けてこられた伝統文化。なぜこの町で長く受け継がれてきたのか。何か特別なワケがあるのではありませんか。



人形浄瑠璃は人形遣い、三味線、太夫(語り)の三者が一体となる総合芸術だと言われていますが、なぜ三味線が使われるようになったのでしょうか。中国から琉球へ、そして大阪(堺港)へ伝わり、日本独自の变化をした三味線。琵琶法師を源流として、浄瑠璃(物語)を語る義太夫三味線が生まれたのだそうです。語りの伴奏ではなく、一音一音で心を表現し「間」をつくり、場面や天候、情景や登場人物の感情までも三味線で弾き分けられる。それは今まで見聞きしていた沖繩の三味線や津軽三味線とはまた全然違うものでした。今号では和知の義太夫三味線について、見たり聞いたりしたこととまねっこしながら紐解いていこうと思います。

山成研究所 辰巳・うい

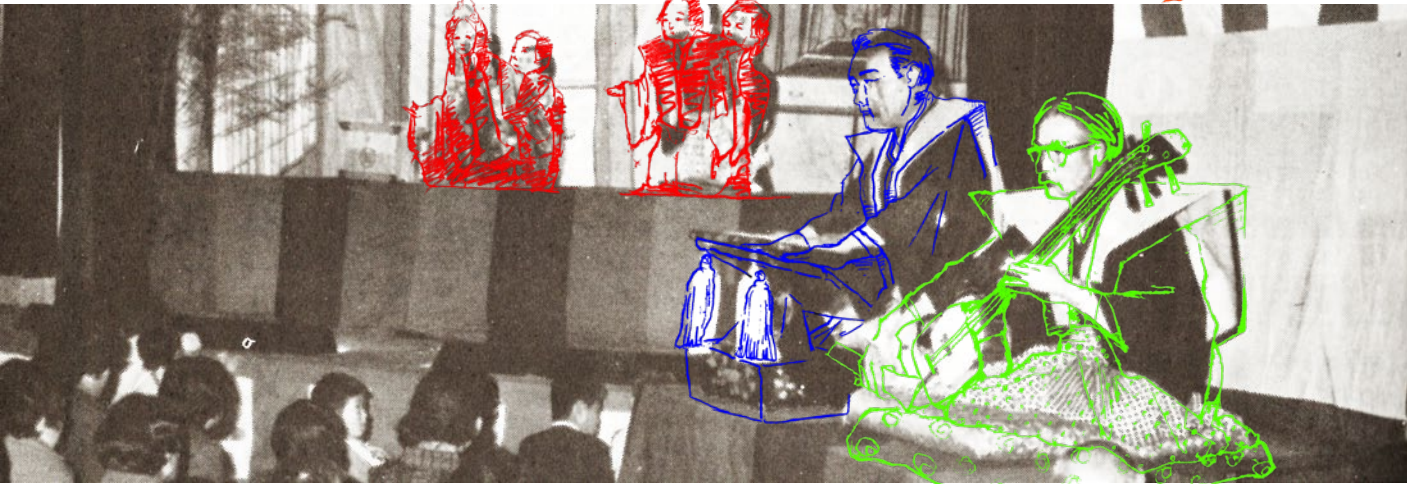
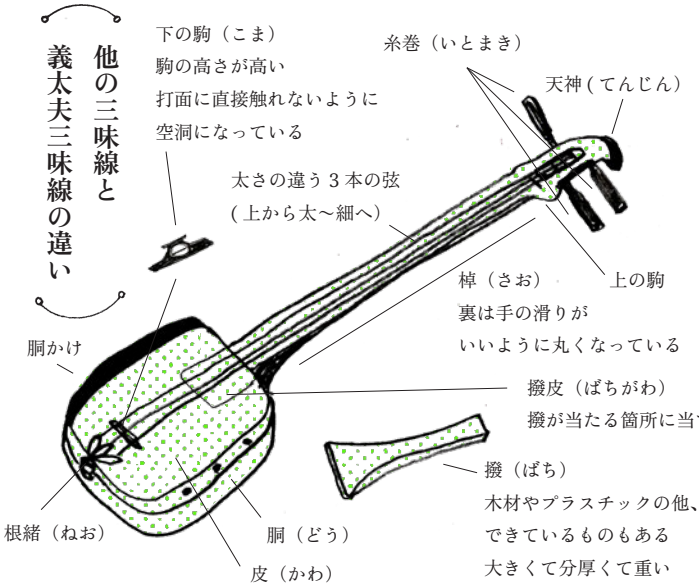


写真:「広報わち」昭和54年12月号より、京丹波町提供 画:中井梓太郎

**義太夫三味線の特徴**  
太鼓(胴)と弦楽器の要素が合わさった楽器



**他の三味線と義太夫三味線の違い**

- 棹(さお) 「太棹(ふとさお)」と呼ばれる三味線で、棹が太く、音が低く大きく響く。
- 撥(ばち) 撥先が他の三味線の撥に比べて小さく、厚みがあって重くて大きいのが特徴。大きな音を鳴らせるようになっていて、弦を弾くのと同時に下の皮を叩いて音を出す。
- 駒(こま) 3本の弦のうち、一番太い糸は上の駒に乗せない。そのことで、弦が棹に直に触れて独特の響きを生み出し余韻が強くなるという(サワリがつくという)。
- 下の駒 水牛の角でできていることが多いらしいが、中に鉛が入っているところに特徴がある。重さによって胴への響き方が変わり、音色が変わるのだそう。

### 事業紹介

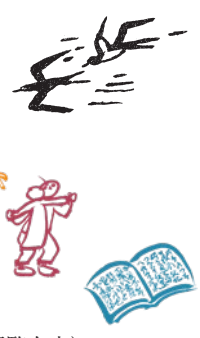


令和7年度地域プログラム(南丹) まねっこ伝統芸能 「まねっこ浄瑠璃」

アートの視点で京都府内の地域の魅力を発信する事業「地域プログラム」。今年度、南丹地域では、アートユニット山成研究所の二人の視点を通じて、京丹波町の人々が受け継いできた「和知人形浄瑠璃」の魅力に迫るリサーチ、ワークショップ、パフォーマンスを開催!

### 「まねっこ浄瑠璃」今後の予定

- <ワークショップ> それぞれの所作を、みて、きいて、まねっこしながら、体験!
  - 9/28(日) まねっこ三味線
  - 10/12(日) まねっこ人形
  - 10/19(日) まねっこ語り
  - <パフォーマンス>
  - 10/25(土) まねっこ浄瑠璃大行列(観覧自由)
- 詳しくは、WEBサイト「KYOTOHOOP」をチェック!







和知人形浄瑠璃に加えて、地域の人たちが大切にしている人形のリサーチを行っています。  
 あなたの家にある人形について教えてください。(今年の9月30日まで受付中)  
 ぬいぐるみやフィギュア、手作りの人形など大きさやかたちは問いません。  
 出会いのきっかけ、今までどんなことがあったのかなど、あなたと人形の思い出や物語を教えてください。  
 詳しくは、WEBサイト「KYOTOHOOP」をご覧ください。

ちょっと黄色いになってきたけど  
 ほんまの色はおなかの色



なまえ：ゾウさん

福知山のガチャガチャで出会った / 3年以上いる  
**性格**：優しい / 迷子の子を見つけたら車(おもちゃ)に乗せてあげる。車の中に乗って写真を撮るのが好き  
 友達がいっぱいいる / ブロックの家に住んでいる  
 いつも持ち歩いていて何回か落として行方不明になったことがあるけど帰ってきた  
 毎日一緒にお風呂に入り、頭はシャンプー体はボディークリームで洗っている

←会社の社長・別荘は東京にある  
 おらんくなる時はハワイやドバイに行っている  
 よく海外に旅に出る・会社の出張にもよく行く

一緒に寝たりする



顔が縦丸

顔が横丸



なまえ：くろ / 1さい

お父さんがかってくれた  
 この子は2代目  
 1代目くろはいなくなって  
 地域の人みんなで大捜索をした  
**チャームポイント**：顔がシュッと落ち着いている  
 お母さんがつくってくれた首輪

なまえ：しろ / 3さい

サンタさんから来た  
**チャームポイント**：口  
 お母さんがつくってくれた首輪  
**好きな食べ物**：いちご・みかん  
 ストープの上であたまでたら  
 ヒゲがくしゅつと丸まった



巣(箱)に  
 13匹のカワウソウがいる  
 この子は一番最初に家にきた

なまえ：かわちゃん / 4さい

ひめせんで出会った  
**特技**：宙返り / 身体がやわらかい  
**チャームポイント**：手足が伸びてること



お医者さん  
 病院ごっこで  
 人の健康を教えてください

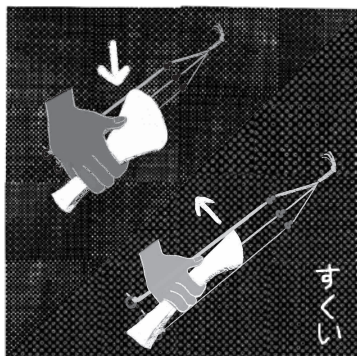
なまえ：プーだる / 14さい

恐竜の時代生まれ  
**性格**：かっこいい / しっぽで他の恐竜をぶちまける  
**特技**：縄跳び 14回できる  
**チャームポイント**：きば



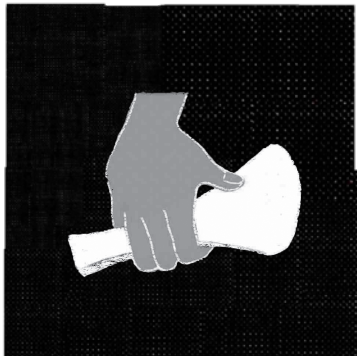
山成研究所  
 人形レポーター：やま吉  
 人形の絵：うー

インタビュール協力  
 \*びばくべ実験室  
 京丹波町・南丹市・亀岡市  
 など地域のこどもたち



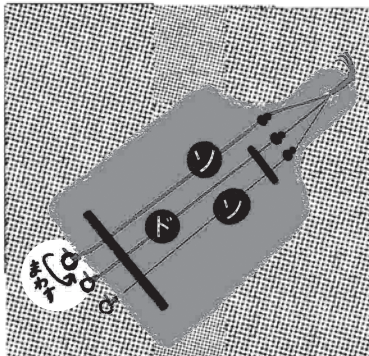
③ 上から下に弾く  
 下から上に弾く

一本の弦



② 右手でバチをもつ

小指をバチの後ろにまわし、薬指と挟む



① ソドソの音にあわせる

携帯アプリでも音を合わせられるよ

まねっこ劇場

まねっこ三味線弾き

上に乗ったりしている／一緒に寝ることもある

足が小さくて歩けない



**なまえ:**ぐでたま / 1さい  
 去年の5月か6月にシママラからきた  
**性格:**自身の上にいる  
 ソファの上によくいる  
**チャームポイント:**顔

ペンがたくさん入っても  
 重くはならない

**なまえ:**ペンたま / 1さい  
 向日市の100円ショップからきた  
**性格:**よく寝ている  
**特技:**ペンが入る  
**チャームポイント:**手が小さい



よくカバンの上にいる

**なまえ:**くま / 6さいぐらい  
 ほっきよく生まれ  
**性格:**みんなと仲良くできること  
**チャームポイント:**足の裏のお花が  
 綺麗でかわいい

赤いリボンは病院ごっこ  
 で包帯の代わりになる  
 寝る時はいつも座って  
 見られている



こっちの耳が聞こえない  
 時々聞こえる  
 歩く時ぐねる  
 わーって走ったら  
 こける



積み木のお地藏さん

**なまえ:**あざらしこども  
 ほっきよく生まれ  
**特技:**積み木のお地藏さんにお参りすること  
**チャームポイント:**顔

一緒に寝たりする



日に日に増えて今は5人兄弟  
 2人(シロとクロ)はおじいちゃん家にプレゼントした

この前紙皿にいっぱいごはんをつかった

ダイちゃんのご飯の時だけ起きる

保育園の時  
 なくしちゃったけど  
 もう一回見に行ったら  
 草のところにあった  
 なぜか鼻が黒から  
 茶色になってた



全長55cm

どこかに行く時はほとんど連れて行く

**なまえ:**ふろ / 6さい  
 フィンランド生まれ  
**性格:**大人っぽい  
 膝の上によくいる  
**チャームポイント:**胸の毛がふわふわ



同い年  
 キャンちゃん



去年からの新人  
 リフ



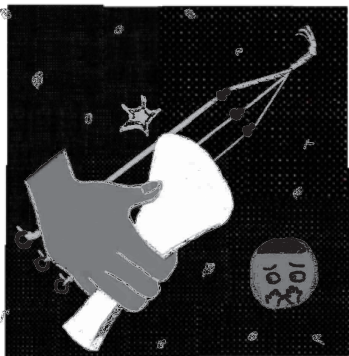
副リーダー  
 クマ

友達

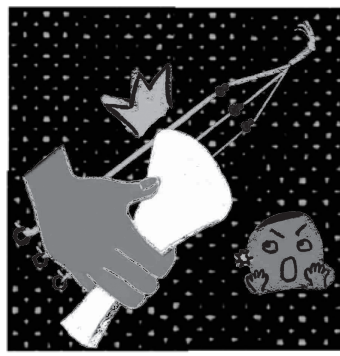
友達



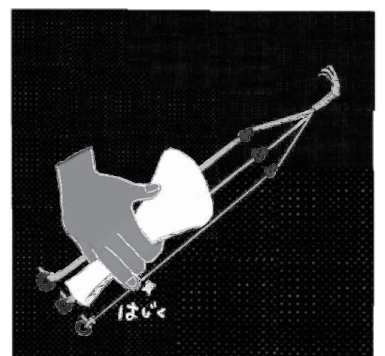
これであなたも  
 まねっこ浄瑠璃



⑥ 細く泣くように弾く



⑤ 強く驚くように弾く



④ 薬指ではじく